１．直近１か月の緩和要件について（直近６か月比較）

（１）SN４号、危機関連保証、SN５号認定（見込みを利用した基準緩和要件）の申請時

①申請月が令和３年２月の場合。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Ａ：最近６か月間の売上高 | | Ｂ：Ａの期間に対応する前年同期  の売上高 | |
| 令和２年８月  ～令和３年１月 | 円 | 令和元年８月  ～令和２年１月 | 円 |
| Ｃ：Ａ期間後２か月間の見込み売上高 | | Ｄ：Ｃの期間に対応する前年同期  の売上高 | |
| 令和３年２月 | 円 | 令和２年２月 | 円 |
| 令和３年３月 | 円 | 令和２年３月 | 円 |
| 計（Ｃ） | 円 | 計（Ｄ） | 円 |
| ３か月合計  （Ａ＋Ｃ） | 円 | ３か月合計  （Ｂ＋Ｄ） | 円 |

【直近６か月は、６か月以内であれば任意の月数で比較することが可能です（直近２か月や直近４か月も可能）。ただし、６か月のうち任意の月を選んで良いわけではなく、必ず直近１か月を起点として遡る必要がありますのでご注意ください。】

（２）SN５号直近３か月実績申請時

○申請月が令和３年２月の場合。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Ａ：最近６か月間の売上高 | | Ｂ：Ａの期間に対応する前年同期の  売上高 | |
| 令和２年８月  ～令和３年１月 | 円 | 令和元年８月  ～令和２年１月 | 円 |

【直近６か月は、３～６か月以内であれば任意の月数で比較することが可能です。ただし、６か月のうち任意の月を選んで良いわけではなく、必ず直近１か月を起点として遡る必要がありますのでご注意ください。】